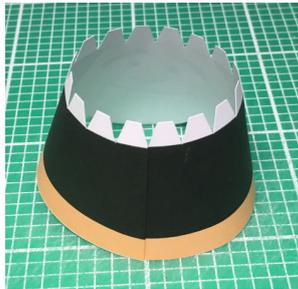


# 西郷どんペパクラ組立説明書

## 【はじめに】

作り方が少しむずかしいので、適当に作ると仕上がりが残念な結果になります。しょうずに作るためにはいくつか気をつける事があります。まず、型紙は少し厚みのあるケント紙などに印刷し、カッターなどで正確にカットしてください。接着には木工ボンドがおすすめです。あまりたくさん付けると、はみ出して見苦しくなります。すき間が空いてしまったら、紙の切れ端やつまようじなどでボンドを付けましょう。説明書に従って端からできるだけ隙間なく組み立てていきましょう。カット面は紙の白色が目立ちますので、気になる方は黒または同色系の薄い色のサインペンなどで色を塗りましょう。インクで手が汚れてペパクラに色が移ってしまうので、お手ふきなどを用意してください。

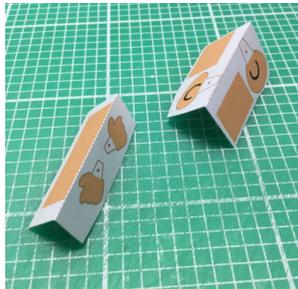
- 1 頭を組み立てます。組み立てる前に、耳を差し込む切れ込みも忘れずに切っておきます。



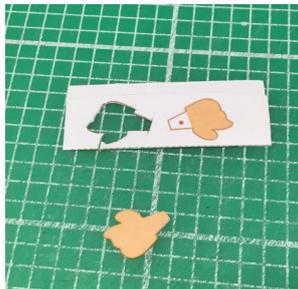
- 2 胴体を組み立てます。組み立てる前に、袖を差し込む切れ込みも忘れずに切っておきます。



- 3 手と耳は図のように折れ線部分で二つに折って裏側を接着します。



- 4 十分乾いたら、図のように形に合わせて手と耳を切り出します。



- 5 胴体の下部分を組み立てます。まず、のりしろを図のように折り込んで、ボンドを付けます。印刷面は下になります。



- 6 胴体の継ぎ目と、図のマークが合う位置で、部分的に接着します。このとき、のりしろを端から順に接着していくと接着面が波打ちやすいので、次のようにして接着するといいでしよう。



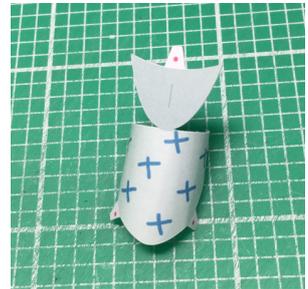
- 7 円をいったん胴体の内側に入れて、胴体を押さえながらのりしろの位置を合わせていきます。



- 8 裏側はこのようになります。



- 9 袖を組み立てます。断面が丸いハシなどで丸みを付けると組み立てやすくなります。



- 10 袖はまず、図のように手首の部分の差し込みをして裏に接着します。



- 11 次に袖の付け根部分を接着していきます。

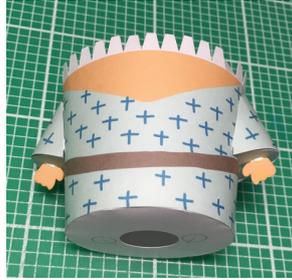


# 西郷どんペパクラ組立説明書

- 12 耳の差し込み部分にボンドを付け、顔に差し込みます。  
左右で形が違いますので、キャラクターの絵を見て、取り付け位置を確認してください。



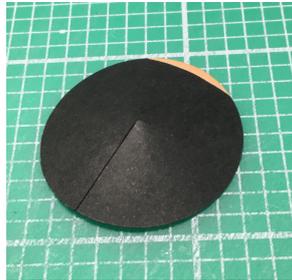
- 13 手の差し込み部分にボンドを付け、袖に差し込みます。  
向きに注意してください。



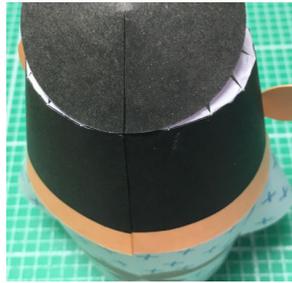
- 14 頭と胴体を接着します。  
胴体ののりしろを少し内側にあり、ボンドを付けます。  
胴体の継ぎ目と、頭の継ぎ目を合わせて後ろから順に接着していきます。  
多少のずれは、あごの裏で調整します。



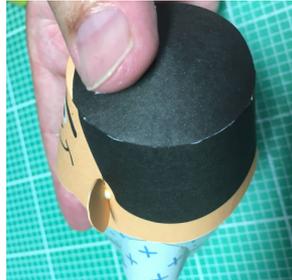
- 15 頭頂部を図のように組み立てます。



- 16 頭の継ぎ目と、頭頂部の継ぎ目の位置を合わせて、その部分を接着します。



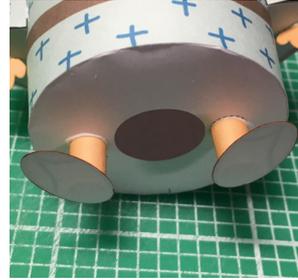
- 17 ここをスタートに、縁に沿って接着していきます。  
接着部分はつぶれやすいので、できるだけ押さえずに縁を合わせていきます。  
下の穴からハシなど棒状のもので押さえることもできます。



- 18 足を図のように組み立てます。  
のりしろはありませんので、足首の縁にボンドを付け、足の接着位置に付けます。  
足首の継ぎ目が足の真後ろに来るようにします。



- 19 胴体と足は図のように接着します。



- 20 草履の鼻緒は短い方が内側に来るようにしてください。  
不安定な場合は、厚紙や台座になるものに足の裏を接着するといいでしょう。



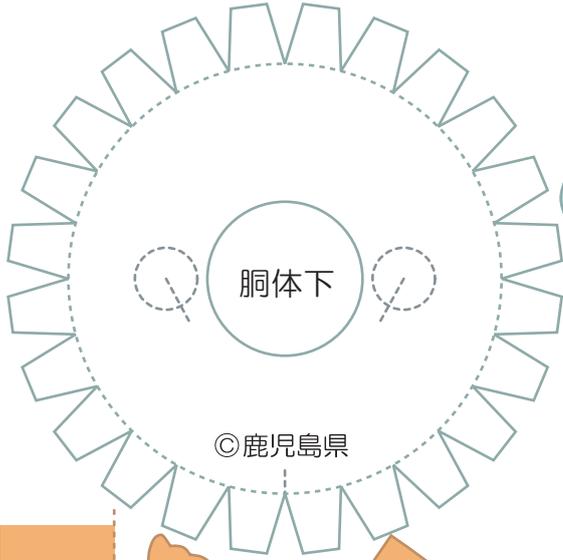
これで完成です！



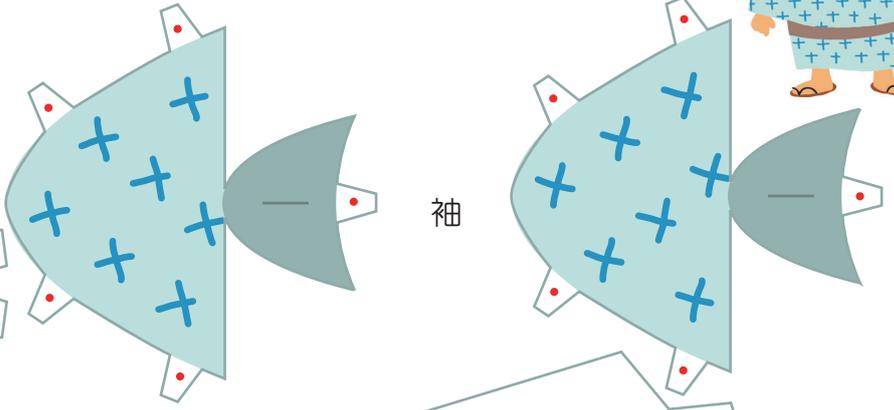
# 西郷どん

## ペーパークラフト

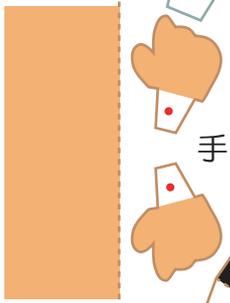
- ・接着は木工ボンドがおすすめです
- ・実線(——)は、はさみで切る
- ・破線(----)は、山折り
- ・赤丸(●)は、差し込み



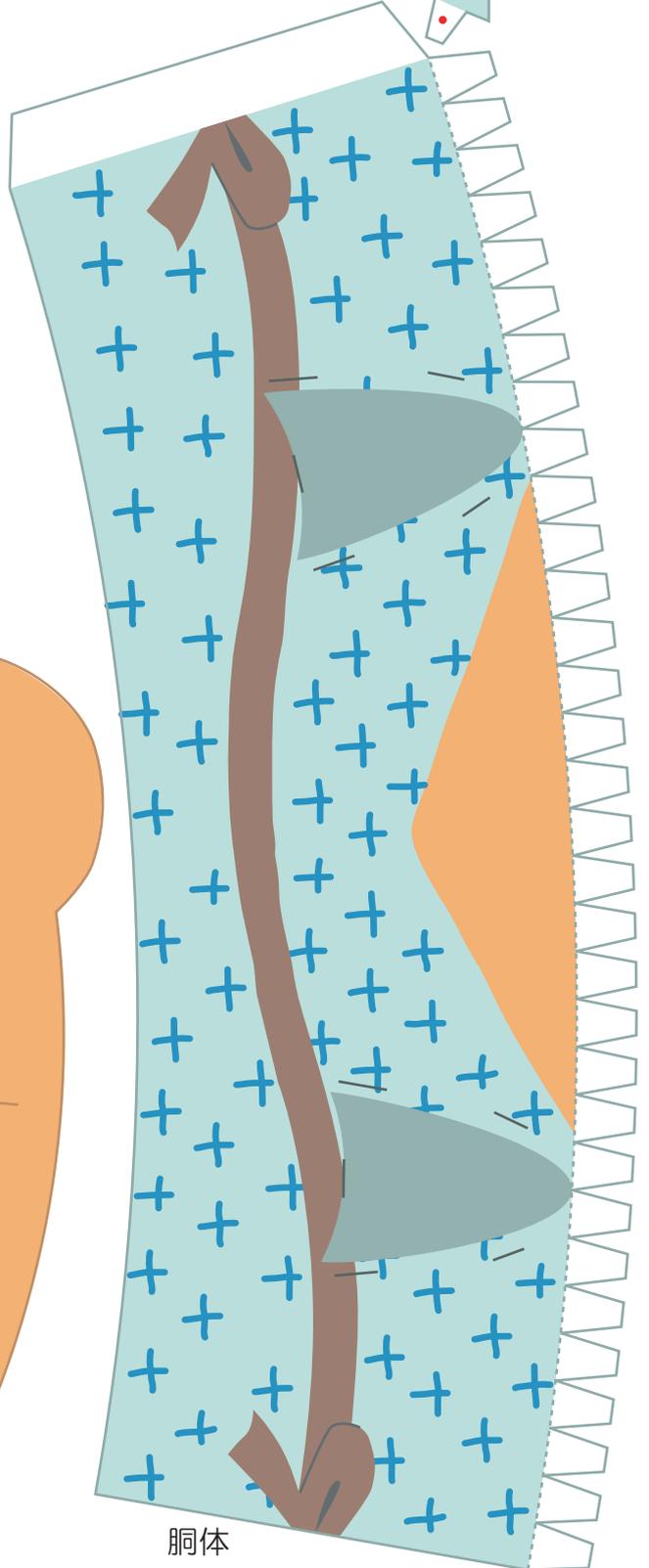
©鹿児島県



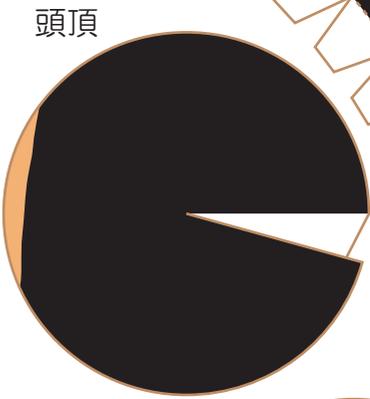
袖



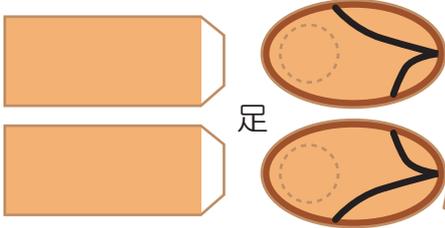
手



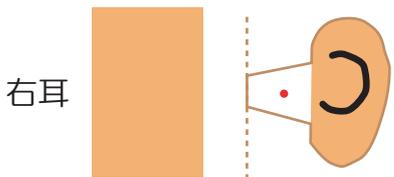
胴体



頭頂



足



右耳



左耳

頭